

全県に吹かせよう！田中耕太郎「オレンジの風」 「オレンジ対話」を広げ、サポーターをどんどんつくり出そう



18日(木)候補者カーの運行計画		個人演説会の予定	
9:30	JR・元町駅東口	明石市	
10:30	兵庫区・東山市場	太寺会館	19:00
11:30	長田区・JR新長田駅南	尼崎市	
12:30	中央区・三宮センター東口	広宣寺	19:00
15:00	北区・神鉄鈴蘭台駅前	神戸市西区	
16:15	須磨区・板宿商店街南口	桜丘ジョイフル	15:00
17:15	垂水区・JR垂水駅西口		
18:10	西区・地下鉄西神中央駅		
18:45	西区・地下鉄西神南駅		

*この他、兵庫区、姫路市でも予定されています

18日第一声・元町東口 **こぞって参加を**
20日大丸前・演説会

6月18日(木) 午前9時30分 **第一声**
神戸・JR元町駅東口



憲法が輝く兵庫県政をつくる会 代表幹事
田中耕太郎
たなか こうたろう

6月20日(土) 午後5時 **来る**
神戸元町・大丸前

日本共産党国会対策委員長 衆議院議員
穀田恵二
こくた けいじ

**やるべきことをやり切って、
告示日18日(木)を迎えよう**

今、配布している全戸ビラは残さず配り切ろう
17日まで、宣伝カー、ハンドマイクの総出動を
告示日当日の準備も万全の態勢でのぞもう

**「憲法どおりの兵庫にむけて！」
田中耕太郎サポーターズ ニュース**

二〇〇九年 六月一六日 第八号
憲法県政の会
(部内資料)
TEL 078-362-1805
FAX 078-362-1814

【宝塚の会】 ニュース第七号まで発行、十四日は七団体十三人で宣伝行動

「宝塚の会」は、「すべての有権者を対象とし、五万人との対話活動」を、「DVDを活用し、田中耕太郎になりかわって市民に支持を訴えよう」と呼びかけています。

十四日は、七団体十三人が前、ダイエー前で、元氣よく「変えよう！兵庫県政」と呼びかけました。オレンジののぼりには、「子ども、お年寄りにやさしい県政を！」などと手書きしアピール。顔見知りには「知事選挙が始まるのよ、田中さんをよろしく」と声をかけ、「わかった」「もう変えなアカンわな」など激励や変革を求める声があちこちで聞こえてきます。「憲法が輝く兵庫県政をつくる宝塚の会」の看板をつけた宣伝カーも連日運行です。



オレンジSHOPも営業中!

サポーター大募集!とりわけ17日、18日に支援を
オレンジメッセージぶくろ&耕太郎カード50万セット 対話大作戦展開中 (1セット3円)
DVD「変えよう!兵庫県政!」も好評発売中! (1枚100円)

このニュースは加盟団体、地域の会に送信しています。役員、構成団体に送信してください。メール登録されている加盟団体、地域の会にはPDFでも送信しています。

【阪神演説会】 350人参加、19年関、活動した尼崎で立候補の決意を力強く語る



田中耕太郎さんが15年前まで事務局長を務めていた尼崎民商などをつくる「尼崎の会」と阪神間の「地域の会」は、15日夜、尼崎労働福祉会館で演説会を開き、350人が参加しました。演説会では、労働分野、宝塚の会、病院理事長がそれぞれの立場から、知事選挙をたたかう決意を表明し、民商会長が候補者紹介、石川康弘「会」代表幹事が訴えを行いました。

最後に田中さんは、尼崎時代に幅広い活動をいっしょにたたかった方々から、大きく温かい拍手で迎えられ、県政の現状と政策、決意を力強く語りました。

14日、出身の明石民商総会であいさつ 婦人部長が「勝利のゴールまで突っ走れ、私たちも一丸となつてがんばります」と激励、サプライズのプレゼントも!



【兵庫県高教組】「高教組新聞」号外十萬部 「教科書代や修学旅行に行けない生徒をなくそう」

兵庫県高教組は、毎月二回発行の「兵庫高教組新聞」の知事選特集（六月一日付、1万部）とともに、六月号外「地域版」として十萬部発行し、全県の支部、分会から地域に打って出ます。号外では、知事選挙を「県政転換のチャンス」とし、「七月五日は兵庫が生まれ変わる日です」と呼びかけています。

また、「こんな教育してほしい」として、「教科書代に困ったり、修学旅行に行けない生徒がいます。授業料減免枠を広げたり、給付の奨学金制度を創設したりしてほしい」、「教育に臨時はない。正規に教職員を採用してほしい」など教育問題での要求を打ち出しています。

各地で告示前ラストサンデー作戦を展開

「憲法県政の会」が呼びかけた、告示前ラストサンデー行動に応え、神戸以外でも元気な行動が取り組まれました。

【明石の会】連日宣伝行動、十四日はマイカル明石前で買物客訴え、十七日朝立ちは三方所を計画

地元「明石の会」では、「耕太郎知事の実現へ何としても」と、宣伝でも大奮闘が続いています。十四日は五団体十七人がマイカル明石前で、買物客に訴え。十五日朝は明石市役所、夕方はJR西明石駅で宣伝。十六日、十七日の予定も左記のとおりです。

- 十六日（火）朝立 山電江井島
- 夕立 JR大久保駅
- 十七日（水）朝立 JR土山駅、山電大蔵谷駅
- 夕立 JR魚住駅

【加印の会】「オレンジタロー」で商店街 練り歩き、午前、午後六団体三十人参加

「加印の会」は、十四日午前、午後と六団体三十人が参加し、宣伝カー六台で加古川加古地域二十五カ所での演説とともに、ビラ三千枚を配りました。

また、午後は、六団体十五人でモモタローならぬ「オレンジタロー」で商店街を練り歩き、五カ所で演説、ビラ、商工新聞号外二百三十枚を配布しました。「知事選挙があります」と言いながらビラや商工新聞号外を手渡すと「ああ、そうか・・・」という感じ。演説は反応がよい。近づいてきて、「生活がたいへん」など話しかけてくる人もいた。「加印の会」では毎日曜日統一行動を行っています。

【垂水の会】道行く市民が「井戸さん、もう変わらなあかんネ」と

垂水の会も、十四日、四団体十二人が参加して、天の下の郵便局前でビラをまきながら、各団体からの参加者が代わる代わる、道行き市民に「命と福祉最優先の県政に変えよう」と呼びかけました。「井戸さん、もう代わらなあかんネ」という方もいました。知事選挙があることを知らない人も多く、もつと宣伝でも対話でも打って出ようと話し合っています。

15日県庁記者クラブで 共同取材に対応

15日昼、田中耕太郎さんの素顔を紹介しようと、県庁記者クラブで共同取材が行われました。「出馬の動機?」「知事になったらまず何を?」「決意したとき奥さまは?」「尊敬する人?」「趣味は?」などの質問一つ一つに真剣に考えて、答えました。

